**フェスタ実行委員会構成団体アンケート**

参考資料１－２

※回答数n=13（うち出展団体10・参加委員１・未参加団体2）

問１　貴団体がフェスタ参加者に伝えたかったことは、どのような内容ですか。

|  |
| --- |
| ○NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構  　色覚の多様性によって起こる問題とその解決方法。  〇社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会  　セルフヘルプ・グループについての概要や多様なグループが地域で活動していることを伝える。  〇NPO法人神奈川県視覚障害者福祉協会、神奈川ライトハウス  　マッサージ：  来場された方に、国家資格有資者によるクイックマッサージを実施することにより、あんまマッサージ指圧師の無資格者撲滅を訴えた。  ガイド体験：  ・それぞれやる気があり周りの説明や、誘導を、熱心にしていました。  ・なかでも、「いつも街で視覚障害者を見かけるのですが声をかけられなくて躊躇していましたが、今回の体験で、自信が付きました。」といわれて笑顔で帰って行かれました。  〇ＮＰＯ法人神奈川県障害者自立生活支援センター  　・車いすでの移動の大変さや操作の難しさ。日常生活の中でのバリアの多さ  〇公益社団法人かながわ住まいまちづくり協会  　・住まいやまちにバリアが多いこと。  ・そのバリアに困っている方がいること。  ・困っている方への気遣いが大事であるということ。  ・住まいのバリアフリーリフォームの必要性。  〇NPO法人横浜市まちづくりセンター  　車椅子での生活移動時の危険・不便・気になる点を理解してもらい、どのような手助けができるか考えてもらう、気づいてもらう。困っている人がいたら声を掛けるようにしてもらえると有難い。  〇神奈川県立三ツ境支援学校、保土ケ谷支援学校  　パラスポーツは障害がある人もない人も楽しめるスポーツであるということを伝えたかった。  〇茅ヶ崎市  　何気ない場面にあるバリアに気づき、行動するやさしさがだれもが安心して過ごせるまちづくりにつながること。  〇法テラス神奈川  　法テラスのテーマは「司法サービスに触れてみよう」で、司法サービスが誰にとっても身近で頼りがいがあるものと体感していただきたいという思いで参加しました。 |

問２ フェスタでは、参加者に伝えたいことを伝えることができましたか。次の中からあてはまるものを１つ選んでください。（○は１つ）　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　（n=10）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １　伝えることができた ８ | ２　分からない　　１ | ３　伝わらなかった１ |

【問２で「２分からない」「３伝わらなかった」とお答えの方に】

問２－２　伝えることができなかった理由は何ですか。（○はいくつでも） (n=2)

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| １　内容が難しすぎた 0 | ２　内容が簡単すぎた 0 | | ３　相手に興味がなかった　2 |
| ４　当日の対応時間が足りなかった 0 | | ５　フェスタの準備時間が足りなかった 0 | |
| ６　その他（人が足を止めず、体験する人や興味のある人がいなかった）　1 | | | |

問３　各団体のコーナーで、良かった企画や工夫がありましたら、自由に記載してください。

|  |
| --- |
| ・　実際にボッチャを体験できるようにしたので、様々な年代の人に楽しんでもらえた。  ・　(地下２階)地下２階での開催は啓発という点では良いかと思ったが一般の方の注目を引くまではいかなかった。お笑い芸人さんのオーラのすごさを感じた。コーナーの設置はし易かった。搬入は楽だった。  ・　荷物置き場が有効に機能しました。  ・　(地下２階)順番待ちスペースを用意しましたが、人が足を止めず体験する人がいなかった  ・　(地下２階)弁護士による情報提供、法律相談。弁護士の回答に満足して帰られた。  ・　お子様連れのための塗り絵・シール遊びコーナー。ご家族とコミュニケーションをとるきっかけとなった。他団体の方が、ご家族連れを案内していただけた。 |

問４　貴団体において、今回のフェスタで行った広報を記載してください。（○はいくつでも）(n=15)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １ | 団体内への広報用ちらし配布 | ８ |
| ２ | 広報用ちらしの一般配布（配布場所：事務所、県内の市町村社協、セルフヘルプ・グループ、セミナー会場で配布、一般店舗にて来客に配布） | ４ |
| ３ | インターネットでの告知  （広報手段：ホームページ・Twitter・Facebook・その他（メーリングリスト）） | ３ |
| ４ | 広報媒体への掲載  （具体的な広報媒体：かもめメール） | １ |
| ５ | テレビやラジオなど、マスコミを使った告知  （具体的な広報媒体：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |  |
| ６ | その他  （　・団体理事会メールで、支部に配信。  ・カラーバリアフリー相談の際、訪問施設にちらしを配布。他展示会の広報  コーナーを通じたちらし配布。  ・法テラス事務所受付ロビーのリーフコーナーにチラシを配架 | ３ |
| ７ | 広報は実施していない |  |

問５　次回フェスタが開催されるとしたら、また参加したいと思いますか。あてはまるものを１つ選んでください。（○は１つ） (n=13)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １　参加したい ６ | ２　分からない ６ | ３　参加したくない １　４　未回答　　0 |

【問５で「２分からない」「３参加したくない」とお答えの方に】

問５－２　参加したいと思えなかった理由は何ですか。（○はいくつでも） (n=7)

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| １ | 準備する時間がない １ | ２ | スタッフが確保できない　　４ | ３ | 予算がない 0 |
| ４ | 団体の取組みと  フェスタの趣旨が違った２ | ５ | 効果が少ない　　　１ |  |  |
| ６ | その他　２  （　・他の支援学校と持ち回りでできたらよいと思う。  ・参加したいと思いますが団体の方向性が変わる為、今後団体内で協議になる　） | | | | |

問６　今回は、そごう横浜店９階に加えて地下２階新都市プラザでも実施しましたが、開催場所や会場の活用方法について、御意見がありましたら、自由に記載してください。

|  |
| --- |
| ・　地下２階は、通行人は多いが足を止める人がいない。  ・　地声でチラシを配っても足を止める事はないです。  ・　着ぐるみが出てきた時は足を止める人もいますが音声での案内や動きがないと効果はないように見えます。  ・　何かしら足を止めてもらう対策をしなければ人の興味が向くことはないように思います。お笑い芸人さんが拡声器をつかって案内した時は人が足を止めていたので、そのようなショートタイムトークセッションや、話上手の司会者から案内のようなものを１時間に１回行うなど興味を向けてもらうようにする必要性を感じます。例えばパラアスリートの人に話しと案内をしてもらうとか。  ・　メイン看板を設置したり、のぼりの数を増やすなどイベント感も増していく必要性を感じます。  ・　あくまで地下２階は通路であり、イベントを目的に歩いている人は少ない、ということが今回明確に分かりました。  ・　地下２階を使うのであれば、常時、着ぐるみやタレントを置くなどして、９階以上に盛り上げる工夫が必要だと感じました。  ・　地下２階と９階の関係性、連動性をつくるための工夫が必要と感じました。  ・　地下２階をお昼ごろ見に行きましたが、場所も規制されていたようですので、金太郎もあまり動けないのもさみしく感じました。出来れば、９階のみにして、一体感を持ったほうが良いと感じました。  ・　９階はアクセスしにくいのではと思っていたが、たくさんの方が来場してくださったのでよかった。  ・　そごう横浜には人が沢山来ているので、そごうへの来店者に９階に来てもらう仕掛けができるとよいと思う。地下２階新都市プラザのブースの忙しさがどうだったか知りたい。  ・　新都市プラザの場所の良さと、法テラスのプライバシーが重要な法情報提供との相性が良くなかったかもしれません。着ぐるみを用意できなくて申し訳ございませんでした。 |

問７　前回に引き続き、「介護フェアinかながわ」と同時開催し集客増加を図りましたが、こうした他イベントとの同時開催についてどう思われるか、自由に記載してください。

|  |
| --- |
| （肯定的な意見）   * 良いと思います。   ・　介護フェアには有名な方の講演があり、その講演を見に来た方たちがついでに寄ってくれるので、集客効果があってよいと思った。   * 介護フェアが目的で来場した方にもコーナーに寄っていただいたり、説明をすることができたので同時開催は良いと感じた。   ・　今回も介護フェアからの流れで来場していた人は多かったと感じるので同時開催は肯定すべき。昨年に比べると介護を勉強する学生は少なかったように感じた。  ・　介護フェアの団体の情報も知ることができて、良かったです。多様性を感じることができ、大きく福祉というくくりで一緒に開催できることは、良いことだと考えます。  ・　福祉というまとめ方では良いと思うが。  ・　介護フェアと同時開催が望ましい。   * バリアフリーフェスタ単体での集客は難しいように感じます。 * 非常に良かったと思います。   （否定的な意見）  ・　切り離して実施したほうが良い。  ・　「介護フェアinかながわ」が前面に出ていて、バリアフリーフェスタ本来の役割が十分に反映されていない。  ・　「介護フェアinかながわ」のブース関係が会場内の入ってすぐの面前にありバリアフリーフェスタ関係ブースが奥の目立たない所にあるのはおかしいと思う。 |

問８　その他、御意見や御感想などありましたら、ご自由にお書きください。

|  |
| --- |
| (全体)  ・　いい経験をさせていただきました。  ・　スタンプラリーのアンケートの文字が小さかった  ・　終了時間が５時だったのでその後の景品交換所の後片付けに時間がかかった  ・　実施日を日曜日に行ってほしい  ・　バリアフリーフェスタのブースが前面にでなければ参加したくありません。バリアフリーフェスタの意義について原点に戻って考えて下さい。  ・　大変な事業を企画運営していただきありがとうございます。何もお手伝いできませんでしたが、とても楽しかったです。良い機会を、ありがとうございました。  (地下２階)  ・　会場設置等を担当していた神奈川新聞？の方の態度が非常に悪かった。あの態度を見るともう参加したくない。地下２階の片づけをし名札を返しに９階へ行くとすでに忘れられていて行政の方は帰り支度という感じでした。参加団体の確認はしないのですか？来年は参加する意思は現在ありません。一緒に参加した団体様からお声がけがあれば検討しますが。  ・　地下２階の神奈川県職員さんの対応対策が不十分に感じられた。特に14時半頃までは、声がでてなくチラシを配るだけの作業のように見えました。14時半以降は音声拡声器を使って呼び込みや案内をはじめましたが、開始からやってほしかった。   * チラシ置き場で見ている人がいても案内していなかった。   ・　着ぐるみと付き添人は手を振るだけで呼込みや動きがなく対応が不十分に感じた。  ・　午前中はキルクのスタッフが車椅子に乗って積極的に動きながら呼び込みしていたのに対して県職員さんは見ているだけでした。  ・　車椅子体験コーナーへの案内がなかった。  ・　搬入搬出時は付き添ってはいましたが、通行人への声掛けはしていなかった。  ・　バリアフリー担当職員さんが地下２階に来ることがなく、地下２階は別物のように感じられた。 |